

# ポケット、ツインパドル

# GM701

GM701 は持ち運びする時、メカ部とツマミはスライドし、総てアルミケース内に収容出来ます、

運用時はツマミをスライドさせ キー操作をします、

また、このパドルはダブルレバーですので、ツマミの同時押さえでスクイズ操作が出来ます（短点 長点の連続符号になります）

## 特徴

コンパクトで携帯に便利です

寸法 40W×20H×78D 重量 約150g

堅牢で、ツマミを収納すると、ポケットやバックに入れて持ち歩いても破損する事は有りません

使いやすいダブルレバー方式です

## 操作例

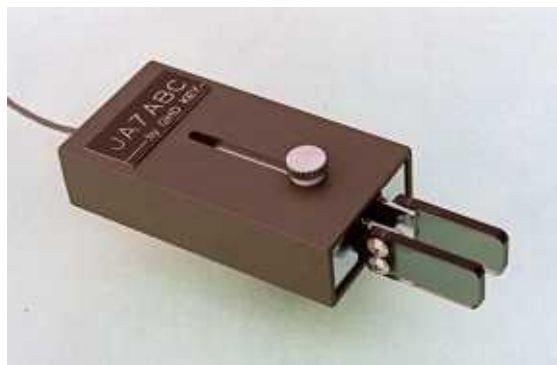
GM701 を左手に持って右手で操作する

トランシーバー本体に両面テープで固定する

GM701 の底面にマグネットのラバーシートを貼り付けて、鉄製の机やリグに固定する（上記 及び のテープやマグネットはDIY のお店 などでお求め下さい）

## 注意

上部のネジをゆるめたままにすると、左右に遊び(ガタ) を生じます、その時は 上部のネジを締め付けてご使用下さい。



(株) GHD キー

〒981-3326 宮城県黒川郡富谷町明石字下向田 24-14

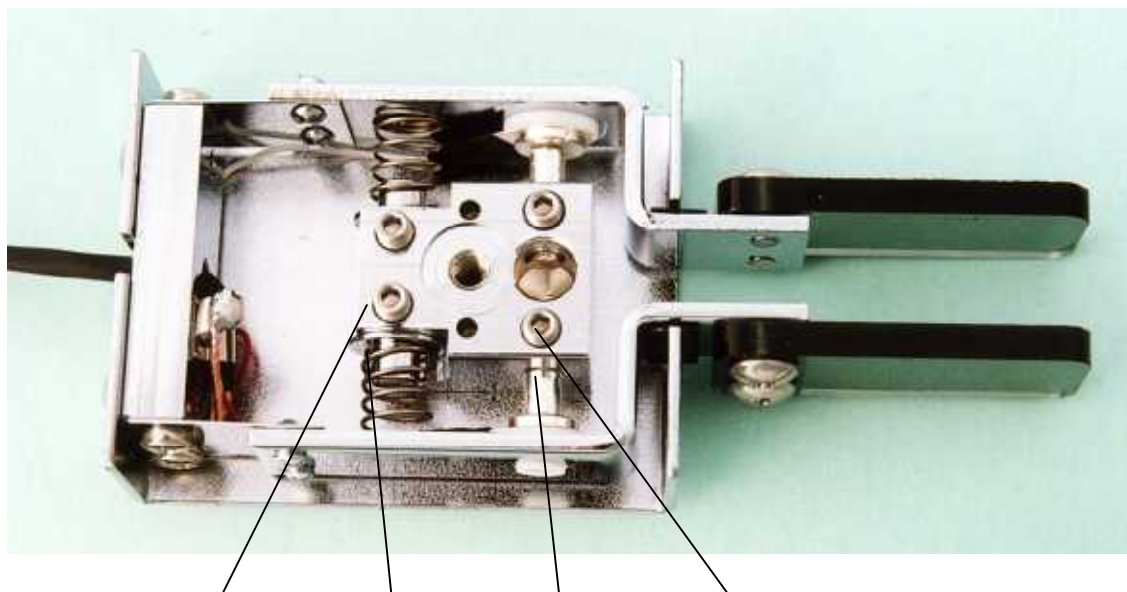
Tel 022-779-0681

Fax 022-779-0682

[www.ghdkey.com](http://www.ghdkey.com)

## GM701 (GM707)のレバーストローク (接点間隔)と バネ 圧調整法

出荷時に丁度良いところに合わせて有りますが、ご自身でお好みに合わせてご使用下さい、



- 1 ケースのスライド用止めネジを外し メカ部を取り出します、 ロックネジ を緩め バネ用ツバ を ピンセット等で出し入れしバネ圧を調整し ロックネジ を 締めます ( GM707 の場合はアクリルケースを外します)
- 2 ロックネジ を緩め 接点ロッド をピンセット等で出し入れし 接点間隔を調整し( 出荷時は 0.2 ミリ) ロックネジ を締めます (名刺等の厚紙を挟むと合わせやすいです)
- 3 右側も同様に調整します

### 接続方法

付属の 2 芯シールドコードの先端にリグにあったプラグを取り付けて下さい

( リグによりプラグの種類と配線が異なりますので、ユーザー様でご用意をお願いします )

エレクトロニックキー( 通称エレキー ) として使うには別にキーヤー(符号発生器) が 必要です、最近の多くのリグにはキーヤーが内蔵されている様です

( ご不明の時はリグの 取り説 をご確認ください )

リグにキーヤーが内蔵されていない時は 弊社のメモリーキーヤー GK509A

のご使用を お勧めします ( 符号の記録 再生が出来ますので大変に便利です )

通常の右手操作( 親指が短点 人差し指が長点 ) の時は 2 芯シールド線の白が短点 赤 が長点になります ( GM707 は赤、白が逆になります、ツマミが写真と異なります )

写真のコールサインプレートは有料です ( GM701,GM707 用は税込み 1.400 円です)